

講座の趣旨

学生と市民のための公開講座へようこそ！

専修大学法学研究所では、2014年度から学生と市民のための公開講座を実施してまいりました。「法律学と政治学の最前線 [フロントライン]」に始まり、「現場からの法律学・政治学」を経て、2019年度からは、「法と政治の現況」というシリーズの公開講座を行っています。今年度も引き続き、「法と政治の現況」の2022年度版（「法と政治の現況2022」）を開講します。

私たちが住む現代の社会には、法と政治に関わるものに限っても多くの課題が山積しています。私たちは、普段、テレビや新聞、インターネットなどを通じて、それら課題の存在を知ることができます。しかし、その課題をより深く理解するためには、課題を取り巻く現在の状況を正しく把握し、その上で、その課題に関わる理論や実務、歴史や外国との比較など、考察すべきことが多々あることもまた事実です。

今年度の公開講座では、今まさに論じられるべき最先端の3つの課題を取り上げます。すなわち、成年年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、社会がどのように変わっていくのかという問題について、また、教員の働き方改革の法的問題と展望について、さらに、フリーランスで働く人も多い文化芸能従事者の抱える法律問題、その中でも著作権関連とハラスメントについて、の3つです。これらは、一見すると私たちの日常生活に直接の関わりのないものであると思われるかもしれませんが、いずれも法と政治に関わるホットなテーマです。この公開講座では、各分野の専門家を講師としてお招きし、それぞれ重要であると考えられる切り口からお話しいたします。皆さんと共に、各課題を共有し、その解決策を考えていきたいと思えます。

【講師等略歴】

〈第1回〉

遠藤 輝好（えんどう きよし）

専修大学法科大学院教授・弁護士

2017年消費者庁内部通報制度に関する認証制度検討会委員，2019年消費者庁内部通報制度認証の運営の在り方に関する有識者会議，国家公務員倫理審査会公務員倫理に関する懇談会など。論文として，「企業価値向上型コンプライアンス——内部通報制度のデザインチェンジ論」（共著，『法学新報（玉國文敏先生古稀記念論文集）』2017年），「従事者守秘義務」（『白門』2022年夏号），「公益通報者保護法——従事者守秘義務を中心として」（法学セミナー2023年1月号）など。

〈第2回〉

高橋 哲（たかはし さとし）

大阪大学大学院人間科学研究科准教授

教師の労働条件や，子どもの教育を受ける権利をめぐる法律問題の日米比較を行っている。中央学院大学専任講師，埼玉大学准教授，コロンビア大学客員研究員（フルブライト研究員）を経て，現職。単著に『聖職と労働のあいだ——「教員の働き方改革」への法理論』（岩波書店，2022年），『現代米国の教員団体と教育労働法制改革——公立学校教員の労働基本権と専門職性をめぐる相克』（風間書房，2011年），共訳書に『アメリカ教育改革のポリティックス——公正を求めた50年の闘い』（東京大学出版会，2018年）など。

長谷川 聡（はせがわ さとし）

専修大学法学部教授

近年の著作として，「市立小学校教員の時間外労働に対する割増賃金の支払と国家賠償」（季刊教育法，2022年），「労働時間規制の手法——長時間労働規制と労働時間法制のあり方」野川忍編『労働法制の改革と展望』（日本評論社，2020年），『労働法』（川田知子と共著。弘文堂，2020年）など。

〈第3回〉

森崎 めぐみ（もりさき めぐみ）

俳優・一般社団法人日本芸能従事者協会代表理事

2020年，法的保護のなかった芸能従事者に労災保険の適用を要請し実現に至る。全国芸能従事者労災保険センター理事長。共立女子大学非常勤講師。

代表作に映画「CHARON」主演，舞台「必殺仕事人」ほか。著書に『芸能従事者の安全衛生と労災補償』（季刊労働法，2022年春号），「労働の科学」（大原記念労働科学研究所）に『芸能従事者の今』連載中。2022年，公益財団法人パブリックリソース財団「女性リーダー」受賞。文化庁文化芸術分野の適正な契約関係構築に向けた検討会議委員。

芦野 訓和 (あしの のりかず)

専修大学法学部教授

明治大学法学部助手, 駿河台大学法学部専任講師・准教授, 東洋大学法学部教授を経て2021年4月より現職。

これまで, 厚生労働省「柔軟な働き方に関する検討会」, 「雇用類似の働き方に関する検討会」, 「雇用類似の働き方に係る論点整理等に関する検討会」, 経済産業省「電子商取引及び情報財取引等についてのあるべきルールに関する研究会」, 文化庁「文化芸術分野の適正な契約関係構築に向けた検討会議」委員などを務める, 現在, 消費者庁新未来創造戦略本部国際消費者政策研究センター客員主任研究員(国際消費者政策研究グループ)。